



塩竈みなと祭の始まりは、終戦直後の昭和23年。港町塩竈の産業復興と市民の元氣回復を願い、鹽竈神社の例祭と『海の記念日』（現在は『海の日』）にちなんで神輿を松島湾内に巡幸させたいという市民の熱意によって始められました。昭和39年には当時、東洋一とうたわれた魚市場（新浜町）が翌年に完成するのを記念して、水産業界の方々から志波彦神社の神輿が奉納されました。以降、鹽竈神社の神輿が鳳凰丸に、志波彦神社の神輿が龍鳳丸に奉安されて、二隻の御座船が松島湾内を巡幸するようになりました。

塩竈みなと祭は全国のみなと祭の元祖となり、「敵島神社の管弦祭」（広島県）・「貴船神社の貴船まつり」（神奈川県）とともに『日本三大船祭り』に数えられています。また、水産庁より『未来に残したい漁業・漁村の歴史文化財産百選』にも認定されています。

# 塩竈みなと祭



平成元年にみなと祭に新しい踊りが誕生し、今年で25年。みなと祭協賛会が作詞を手がけ、作曲は音楽家の寺内タケシさんに依頼。寺内さんは塩竈甚句が江戸時代の「よしこの節」と同じリズムであることに注目し、よしこの節と塩竈甚句を合わせ、ポップ調に編曲しました。振り付けは藤間米富さんのテンポに合わせて、心と体がウキウキするような踊りです。現在は、出演者が色鮮やかな衣装に身を包み、オリジナルの踊りを披露して華やかなパレードになっています。

震災後はいくらかでも塩竈の力添えになれるようにと山形県村山市が『村山徳内ばやし』を披露してくれました。今年は、職員の派遣協力をいただいている愛知県碧南市の『元氣ッス！へきなん』も祭を盛り上げに参加してください。

ぜひ、皆さん陸上パレードにお越しください。

塩竈みなと祭協賛会 ☎361-7506





# 陸上



## 陸上パレード【プログラム】

- 第1部 13:00～ オープニングセレモニー  
(表坂下)  
三小バトンダンスクラブ  
アシスト多賀城  
MDC(松島高校ダンスクラブ)  
塩釜高校ダンス部  
PL宮城  
村山徳内ばやし  
元気ッス!へきなん
- 第2部 13:45～ オープニングセレモニー  
塩釜婦人会  
塩釜ハーレー会  
巫女パレード  
14:25～ 小中学校よしこの踊り  
ベガルタチアリーダーズ
- 第3部 15:20～ よしこの塩竈踊りコンテスト  
神 輿 17:15～ 朱雀連万灯みこし  
18:20～ 塩釜甚句奉納  
志波彦神社・鹽竈神社神輿還御
- ※スケジュールは変更となる場合があります。



(公社)塩釜青年会議所  
まちづくり委員会  
委員長 阿部 眞喜さん

昨年から準備を進めてきたおかげで、今年の陸上パレードは震災前と同じように開催することができます。うちわも復活し、市内中学校の美術部の生徒さんがデザインしたうちわを出演者に配布します。

市民の皆さんに笑顔になってもらえるように、子どもたちと出演者の皆さんが元気に踊ってくれるとうれしいです。

《気概と覚悟を持って頑張ります。》



塩竈よしこの連  
代表 丹野 尚子さん

よしこの塩竈は曲ができてちょうど25年になり、記念の踊りになります。

今年も震災復興の願いを込めて、元気に踊っていただきたいですね。

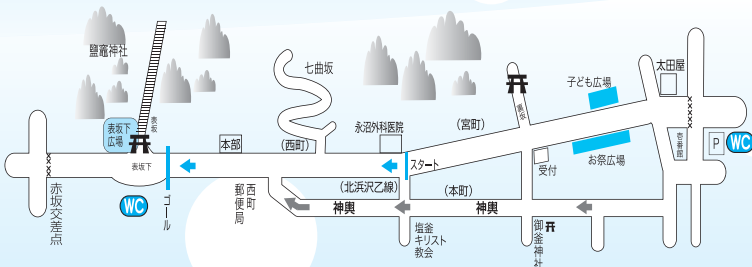
新しい団体も参加しますし、「村山徳内ばやし」や「元気ッス!へきなん」の踊りもぜひ見に来ていただきたいです。

## 子ども広場 13:00～



鈴木眼科医院駐車場【宮町】

## 神輿渡御 陸上パレード



車両通行止め 赤坂交差点～壹番館 (12:30～20:00)